

# 今いる「わたし」から「あなた」へ 2024

～ CHUO HIGH SCHOOL DAYTIME 在校生の声 ～



私は小学校低学年から中学3年間の間学校に通うことができませんでした。それに加えて、疲れやすい体質をもっています。高校に入るにあたって、最も懸念していたことは学校に毎日通い続けることができるか、でした。そこで、一日4時間の授業を行う定時制高校への進学を決めました。私が数ある定時制高校の中から中央高校を選んだ理由は、自分で時間割を決めることができ、自分のペースを保つことができるからです。

では、私が実際に通うなかで感じているメリット、デメリットを紹介します。まず中央高校には決まった時間割というものがありません。それぞれが履修する授業を自分で決め、自分だけの時間割を作ります。自分が履修した授業を受

けに行き、卒業目標の単位を目指す大学のような仕組みになっています。

これらを言い換えると全てが自己管理になるのです。授業に行かなければ単位ももらえませんし、授業に行くことを強制してくれません。高校生の時分で完璧に自己管理をすることは想像している以上に難しく大変なことです。なので、計画性をしっかりと持つことが大切です。ですが、自己管理ができるということは大学や社会に出たときに絶対的なアドバンテージになるとも思います。

次に人間関係です。中央高校への入学を少しでも考えている方は気になるころではないでしょうか。中央高校ではそういった出会いの場は少ないように感じます。なぜかというと、毎授業ごとにクラスメイトが変わるので、クラスというものがあまり実体をもっていないからです。実際に自分のクラスの面々と顔を合わせるの朝の会にあたるPHのときだけです。なので、友達を100人作りたい！といったことは少し大変かもしれませんが、人付き合いが得意ではない私にとっては丁度いいです。かといって、同窓生との交流の場は全くないわけではなく、部活や委員会活動、学校行事で関係性を深めるもよし、もちろん自分のペースで友達を作ることもできます。

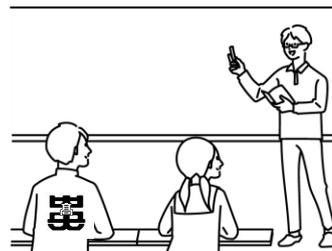
中央生となったいまでは中央高校に入ってよかったなと思うこととやっぱり大変だなと感じることは半々ですが、この作文があなたの頭の片隅に残り、進学先を決定する大切な場面で役に立つことができたら幸いです。

私は大学受験を考えているので、受験する立場から見た中央高校の良いところと私が中央高校で過ごしていて少し大変だと感じたことを紹介します。

最初に良いところを紹介します。それは単位制ということです。必修科目はありますが、自分の受けたい授業を選べるので、興味のある科目を選んだり、逆に苦手な科目はとらない選択もできます。私は、志望校の入試科目を調べて受験に必要な科目を選んで受けています。自分に合った授業のとり方ができるので、無駄のない勉強ができると思います。次に私が少し大変に感じたことは、自分で考えて勉強計画を立てることです。自分で考えて勉強するのは受験するなら当たり前のことですが、中央高校は受験する人向けの補習などは卒業年次が対象なので、それまでは自分で計画を立てて勉強していく必要があります。私が1年次2年次のときは、まだ時間はあるからと思ってしまいなかなか勉強に集中できないこともありました。自分に厳しくして勉強することは大変でした。でも、中央高校の先生は優しく相談に乗ってくださるので、進路で不安なことがあっても安心できます。授業の質問もしやすいのでわからないところはすぐに聞くことができます。中央高校は魅力の多い学校だと思います。皆さんが自分に合った学校選びができればいいなと思います。

私は中央高校に通い始めてから2つ変わったことがあります。  
1つは「廊下を堂々と歩いたり、教室にスムーズに入れるようになったこと。」

中学生の時、教室に入るなんてもってのほか。緊張して廊下を歩くのも一苦勞でした。教室につくのが予鈴ギリギリで、ほぼ毎日そんな生活をしてきたから次第に学校に行けなくなってしまったのです。そんな



ことがありつつも時は進み、受験も近くなった中学3年生の4月。お世話になった学校の先生に「この学校はどうか？」と勧められたのが中央高校でした。中央高校は何らかの事情で学校に行けなくなった人たちが多く通う高校で、先生方も優しい先生ばかりと聞きこの高校なら通えるかもと思った私は、中央高校を目指して勉強を始めます。それから時は過ぎ、なんとか試験に合格した私は入学式を終えて、初の授業を受ける日になると久しぶりの学校におなかが痛くなりました。もちろん付き添ってくれる数少ない友達は学校が違うので傍にはいません。緊張で徐々にひどくなる腹痛に耐えながら、学校の校舎に足を踏み入れました。中央高校は入るとすぐにエレベーターと階段があります。いかにも学校らしくないエレベーター2台という珍しい作りに安心したのか、不思議と緊張は緩んでいきました。私が堂々と学校の廊下を歩けるようになったのは、この学校らしくない校舎の作りも一つあると思います。元不登校の身として中学校や小学校の“面影”（例えば下駄箱など。）を咄嗟に重ねてみてしまったりして、緊張してしまうことが多々ありました。

その後、無事に教室前についた私は意を決して中に入ります。中には数人の生徒さんたちが座っていて、誰もこちらを凝視しないことに安心しながら席に着きました。やはり物静かな人が多く、騒いだりする人はいません。そのことにまたまた安心しながら初めての授業を終えました。

伝えたいことはたくさんあります。

でも、いままだ入る前の段階でたくさんの内容を言われてもあまりピンとこないと思うので、本当に伝えたいことだけをできるだけまとめたいと思います。もし中央高校を卒業した後の進路が決まっていなかったとしても、わたしは全然構わないと思います。むしろ何も決まってないどうしようと考えている人や、今まで勉強や運動の苦手分野が克服できず悩んできた人達にこそ、是非この中央高校をお勧めしたいと思っています。なぜならこの学校では、生徒自身にたくさんの選択肢を与えてくれるからです。まず必修科目はもちろん、自分が興味のある教科を選択し、更にどの曜日のクラスにするかなどもある程度は選択することができます。また、「トライ」という選択授業があり、他校や日常生活では中々経験できないようなことも体験することができます。たとえばわたしの場合前年はヨガ、今年はお琴の演奏に参加させてもらっています。やはり自分で選んだ授業なのでどちらもとても楽しく続けられているし、他の授業を受けるにあたってのやる気に繋がっている気がします。次に、授業の話ばかりではなく、友人関係についてもお伝えしたいと思います。昼間定時制は“プライド”という、毎日決まった時間にそこで点呼をとり、何か先生からの連絡事項があれば聞くというだけの教室は決まっていますが、自分の“クラス”というものが存在せず、基本的に団体行動をすることはありません。常に授業ごとに移動をするので、なるべく単独で行動したい人や、同じ教室でじっとしているのが苦手な人には毎回気分が変わっていいと思います。無理に誰かと付き合う必要はありませんが、逆にたくさんお友達をつくりたいという人も、色んな授業のクラスで色々な人との出会いがあるので、気を遣うことなく仲良くなることができると思います。

ここまで良いことばかり述べましたが、少しだけ欠点？というより注意点をお伝えするとすれば、選択肢がありすぎて決めきれずに履修登録を適当にしてしまうと、後々通えず不認定になってしまうというケースを度々聞くので、あらかじめしっかりと考えた上で予定を組むことをお勧めします。

単独行動が多い反面、自己管理能力が大事になってくるので、生活リズムが不規則な人や、高校生になったらバイトを始めたいと思っている人は特に気を付けたほうが良いと思います。しかし本当にそれだけを注意して過ごすことができれば、あとは不満もなく楽しい高校生ライフを送ることができると思うので、もし迷っていて、少しでもいいなと思う面があったのなら入学しても損することはないと思います。中央の先生方は親身になって相談を聞いてくれたり、応援をしてくれる方が多いので、どんな生徒でも大切にしてくれますよ、安心してください。

では、お待ちしております。



私が中央高校に入る前に思っていたことと、入ってからの今、感じていることを書いてみようと思います。私は小学校の低学年で不登校になり、中学3年生の時、「とりあえず、どこか行け」という空気感で一度は別の高校に入ったものの、しばらくして調子を崩して中退しました。不登校になった理由が直接、学校にあったわけではなかったですが、行けないを繰り返すうちに、学校を連想させる勉強道具を見るのも嫌になっていました。そんな私が、毎日教室で授業がある、ある意味「学校感」がちゃんとある中央高校に行こうと思ったのには、いくつか理由があります。

まず、家以外に行き場所が欲しかったことと、家庭学習の限界を感じていたというのが一つです。ずっと家にいると、気持ちが下を向いていくし、私の場合は、家で自分から学ぶ習慣がなかなか身につけられなかったので、「授業を受けて勉強」できること自体は私にとってメリットであると思いました。そのタイミングで「逆に自分にとって、学校に行きにくい（苦手）なポイントはどこか」を考えつつ高校を調べました。そこで、少人数クラスであること、時間割を自分で選択・作成できること、クラスや学年の概念がほぼないところが良いと思いました。特に、時間割の自由度が高いのは行きたいと思う理由として大きかったです。5、6限の授業がない曜日をすれば、平日午後に時折入っていたアルバイトを続けられそうだったので、当時の生活全てを変えなくて良いと思えたことで、ハードルが下がりました。その後は、なかば勢いというか「行けなくても元の生活に戻るだけ」という精神で、学校に行くことにもう一度だけ挑戦しようと思い、受験しました。

実際に入学してみてから気づいた中央高校の良い所は主に2つあります。一つ目に、授業を受けるメンバーが変わるので、基本的に同じ人とずっと一緒にいることが少ないのは、人間関係で気疲れしにくくて、楽です。完全に一人になるのではなく、仲良くなった子と授業前後やお昼休みに話せていて、適度な距離感で、楽しく過ごせています。二つ目に、不登校だった生徒が多く来ていることもあってか、様々な面で配慮を感じています。例えば、クラス単位で動くことがほぼないので、学校行事でも多人数で動く時の圧迫感を感じるということが少ないです。勉強面では、初歩的すぎて聞きづらいつらいつらという質問にも先生が親身になって教えてくれます。質問・相談する最初の勇気は必要でしたが、今とても助けられています。一方で中央高校にいて、気をつけないといけないと思うことがあります。ここでは自由度が高い分、自己管理が大切になります。また、一緒にいる人の影響も受けやすいです。それぞれの生徒が持つ目標や基準は、一人ひとり異なるので、流されない意志が必要になることもあります。こうしたことから、私自身も「自分の感覚を押し付けてしまっていないか」や「自分の言動や行動が、周りの人にどんな影響を与える可能性があるか」を少しずつですが意識することができるようになりました。

最後に、受験を決めた時の私は「今までの学校では、教室に入ることも難しかったし、体力もないし、昼過ぎに起きる生活してるし…」と不安がたくさんありました。入学式さえも行けないかもしれないと思っていましたし、通える自信はほとんどありませんでした。



中央高校への受験を考えている方々へ。中央高校は中学生の間に学校へ行けなかったり、長い間不登校だったけれど高校に進学したいと思っている人を受け入れてくれる学校です。私は中学二年生から三年生の間に人間関係が理由で不登校になっていましたが、高校は卒業したいという気持ちがあり、自分でも行けるような高校を探した時に中央高校の校風やシステムを知ってここなら自分も頑張れるかもしれない！と思い入学しました。この校風は他の高校と比べてもとても自由度が高く、例えば制服がないので自分の好きな服装で来られるし、時間割は自分の好きな科目や勉強したい科目を選ぶことができます。そして個人的に一番魅力的だと思うところは、クラスという縛りがなく人間関係に悩まされる事が少ないことです。クラスがない代わりにプライドというゆるい集まりがありますがそこでの人同士の関わりはほとんどなく、受ける授業も一人一人バラバラで毎日ずっと同じ人と一緒という事がなく気楽に学校生活を送れるので、人間関係で悩みたくないという人にぴったりな校風だと思います。また、お昼ご飯の時も給食がなくそれぞれ自由な場所でお弁当を食べたり外に食べに行くことができるので、中学生の時に人と向かい合って食べるのが辛かった、給食が苦手だったという人に向いています。人間関係以外にも学校内の施設も充実していて、食堂、エレベーターなど便利な所が多くとても過ごしやすい学校です。

ここまで中央高校の魅力を話しましたが、自由で快適であるという事はそれにとまなう責任というものもついてきます。服装は自由ですが周りに恐怖や圧を与える格好は注意されますし、時間に関しては単位制の学校なので少し厳しめです。朝起きられない人は遅めの時間に授業を入れるなど、なるべく単位を落とす可能性を減らす工夫が必要になります。その覚悟を持って中央高校で頑張りたい、学校生活を送りたいと思ってくれたらぜひこの学校に来てください。皆さんが中央高校に入学してくれることを心より楽しみにしています。

私は、中央高校に入って良かったと思っています。私は、体調があまり良くなく、普通校に通う自信がなく、自分のペースで通える昼間定時制を選びました。私は、3年卒業予定なので朝から6時間授業を受けています。家が遠いため朝が早く、地元の普通校に通った方が楽だったのかなと思うときもあります。しかし、中央高校にはいろいろな人がいるため、体調への配慮が手厚いです。なので、体調に配慮して自分のペースで頑張ることができます。なので、気持ち的に楽に通うことができます。また、自分の夢や進路に合わせて、自分の時間割を組むことができます。文系、理系だけにとらわれず、興味のある分野の授業を受けられるのはとてもいいシステムだと思います。また、「朝は体調が良くないから、体育は午後に入れよう。」「お昼を食べたら眠たくなって頭が回らないから、数学は午前に入れよう。」など、自分の通いやすい時間割を組むこともできます。自分で自由に決められる分、自己責任でやらなきゃいけないけど、先生方がしっかりとサポートして下さるので安心できます。中央高校は、多様性にあふれる学校です。最初はびっくりしてしまうこともあるかもしれないけど、人生の視野がきっと広がるいい学校だと私は思っています。珍しい学校だから疑問や不安を抱えることもあるけど、先生方や先輩方、同級生、下級生、たくさんの人と支え合って、私は楽しく高校生活を送っています。不安だらけかもしれないけど、「がんばってみたい」という気持ちがある人には、ぜひ飛び込んできてほしいと思います。



今いる「わたし」から「あなた」へ 2024  
令和6年 12月 7日 発行  
名古屋市立中央高校 単位制による昼間定時制  
『今いる「わたし」から「あなた」へ』編集委員会